

## 令和3年度（座間養護学校）不祥事ゼロプログラムの検証等

## ○ 課題・目標別実施結果

課 題	目 標	実施結果と目標の達成状況
1. 法令遵守意識の向上(公務外非行の防止、職員行動指針の周知・徹底)	・公務外非行の防止を徹底する。 ・円滑なコミュニケーションを工夫する。	事故防止会議、不祥事防止研修会等で公務外非行に関する注意喚起を繰り返した。またチェックシートを使って自己確認することで法令遵守の自覚を深めた。
2. わいせつ・セクハラ行為の防止	・児童生徒や職員の人権を守り、適切な指導の徹底を図る。	わいせつ・セクハラ行為の防止について、DVDを視聴し、集団討議をすることで、防止のための共通認識を持つことができた。
3. 体罰・不適切な指導の防止	・児童生徒の実態をおさえた、体罰によらない適切な指導を徹底する。 ・児童生徒の人権を尊重した指導を実施する。	体罰や不適切指導防止に関する事例などの情報提供し、自己の行動を振り返るだけでなく、同僚の行動に注意を向け、支えることについての知見を得た。
4. 成績処理及び進路関係書類の作成及び取扱いに係る事故防止	・個別教育計画や進路関係書類、入学選抜に関する書類等を適切に管理する。また誤配付など事故防止を図る。	各種業務遂行に当たり、マニュアル等を遵守するとともに、複数による点検を的確に行い、不祥事防止の徹底を図った。また業務協力体制を確立し、特定個人に負担がかからないよう留意した。
5. 個人情報の管理、情報セキュリティ対策	・個人情報保護及び情報セキュリティへの理解を深め、情報の流れを把握して、個人情報の流出等に係る不祥事を防止する。	所属の記録媒体を定期的に点検し、使用に係る手続きを徹底した。個人情報の紛失・誤廃棄などを防止するため、持ち出し許可などの個人情報登録に係る手続きを徹底した。
6. 交通事故防止、酒酔い・酒気帯び運防止、交通法規の遵守	・交通法規を遵守し、「飲んだら乗るな、乗るなら飲むな」を徹底し、酒酔い、酒気帯び運転の根絶を図る。	職員啓発資料等をもとに、交通事故等の防止を呼び掛け、軽微な違反もしないという高いコンプライアンス意識を持つよう促した。
7. 私費会計に係る事故防止	・現金での扱いを極力なくし、適正な執行により、会計に係る不祥事を防止する。	会計事務にかかる諸規程の遵守、予算の計画的な執行及び複数による確認等の徹底により、不適正経理を防止した。「私費会計事務処理の手引」に基づく執行方法を周知した。
8. 人権意識の向上	・人権意識を高める	人権研修会を実施し、障害者や性的マイノリティへの配慮について学習し、人権意識を高めた。

○ 令和3年度不祥事ゼロプログラム全体の達成状況と令和4年度に取り組むべき課題  
(学校長意見)

不祥事防止会議、事故防止会議、不祥事防止研修を通した各課題への目標については、小集団での討議等の定着が見られ、共通理解も図られたため、達成できたと捉えている。メール誤送信の事案が発生し、その後再度、情報管理、メールの扱いについて研修を実施し、全体へ注意喚起と防止の徹底を周知した。令和4年度はコンプライアンスの向上を徹底するための研修を実施し、再度の徹底を図りたい。また同僚性のさらなる向上を目指してミニ研修会などを実施したい。